

Press Release

2019年4月24日

大成有楽不動産株式会社
富士ビジネス株式会社

歴史ある日本橋に高スペックの中規模オフィスビルが誕生 「日本橋 F ビジネスキューブ」 竣工

大成有楽不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：浜中裕之）と富士ビジネス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：河田隆太郎）が共同で建替えを進めてまいりました「日本橋 F ビジネスキューブ」が2019年4月23日に竣工いたしましたのでお知らせいたします。

本物件は、東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅、都営地下鉄新宿線「馬喰横山」駅、JR 総武線「馬喰町」駅など、4路線4駅からいずれも徒歩4分圏内という交通便利性に優れた立地に所在。歴史ある日本橋小伝馬町の当該土地を「創業の地」とする富士ビジネスが自社保有していたオフィスビル2棟を大成有楽不動産と共同で区分所有ビルとして建替えた、地上10階建て、高スペックのオフィス設備を備えた中規模オフィスビルです。富士ビジネスは自社使用として4フロア（7～10階）を、大成有楽不動産は賃貸フロアとして6フロア（1～6階）を区分所有します。なお、賃貸フロアについては、小伝馬町エリアで希少性が高い新築中規模オフィスビルという商品性などが評価され、竣工時点で満室（申し込みベース）となっております。



<建物外観>

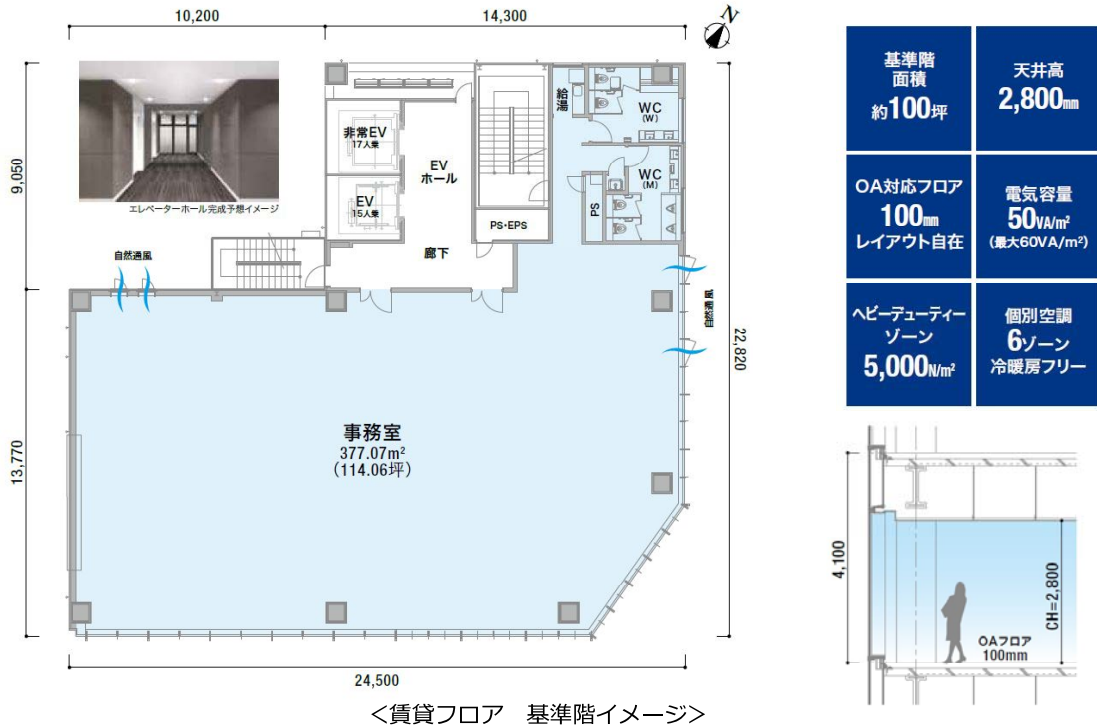
<主なポイント>

1. 自由で効率的なレイアウトを実現できるオフィスフロア
2. 共用リフレッシュスペース「ルーフガーデン」
3. 安心のBCP対策

「日本橋Fビジネスキューブ」物件のポイント

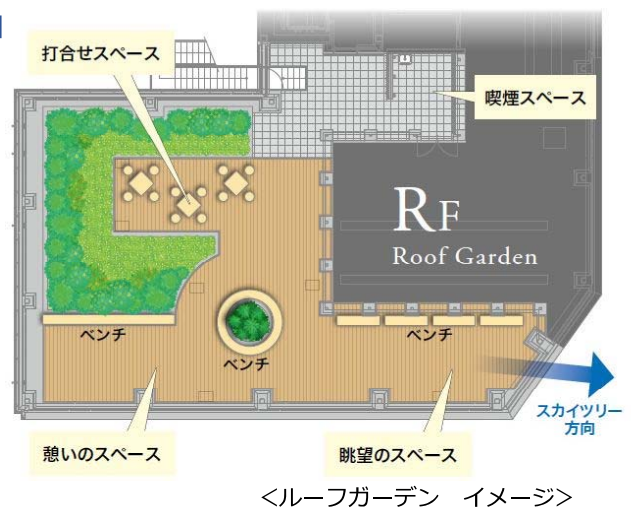
1. 自由に効率的なレイアウトを実現できるオフィスフロア

中規模オフィスビル市場においてニーズがある「1フロア 100坪以上」かつ「整形フロア」であり、高スペックのオフィス設備を採用。様々なビジネスニーズに応えるレイアウトプランの実現が可能です。



2. 共用リフレッシュスペース「ルーフガーデン」

屋上に共用スペースとして、中規模オフィスビルでは希少な「ルーフガーデン」を設置。テーブルやベンチが備えられ、当ビルのオフィスワーカーがリフレッシュや交流できる空間としています。ルーフガーデンへは、エレベーターで直接アクセスすることが可能です。



3. 安心のBCP対策

防災対策の一環として、「異系統・二回線受電」を採用。本線と予備電源線の電力が異なる変電所から供給されるため、通常使用している本線で停電が発生しても自動的に予備電源線に切り替わります。さらに、二回線ともに停電した場合に約 24 時間電力が供給できる非常用発電機で、共用部とテナント専有部（事務室）の一部に電力が供給される体制を整えています。また、入居企業には防災グッズを配付するなど、中規模オフィスビルとしては高スペックのBCP対策を導入し、入居企業の事業継続をサポートしています。

「日本橋Fビジネスキューブ」 物件概要

所在地 : 東京都中央区日本橋小伝馬町 201 番 10 (地番)
交通 : 東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅徒歩 3 分
都営地下鉄新宿線「馬喰横山」駅徒歩 4 分、浅草線「東日本橋」駅徒歩 4 分
JR 総武線「馬喰町」駅徒歩 2 分
敷地面積 : 604.16 m²
延床面積 : 4,744.19 m²
構造・規模 : 鉄骨造 地上 10 階建
竣工日 : 2019 年 4 月 23 日
用途 : 事務所・店舗
管理会社 : 大成有楽不動産株式会社
設計・施工 : 青木あすなろ建設株式会社



<周辺地図>